



阿久根市民交流センター“風テラスあくね”

NASCA(有限会社ナスカー級建築事務所) 狩野広行 杉下浩平

【使用リブ：Rパネル・特注形状】



©2019 Satoshi Asakawa



本人コメント

ホールの手摺をデザインするに当たり、音の反射・拡散といった音響的效果とゆらぎのある立体的な造形をサカイリブによって実現することができました。白いリボンが深紅の客席を軽やかに包み込むようなこの手摺によって、コンクリート剥き出しの無骨なインテリアに対して、ホールが持つべきある種の「色気」のようなものをつくりだすことができたと思います。

審査コメント

この作品は大きなホールの二階客席床の層間部と手摺を兼ねた部分に非常に効果的かつ独創性をもって使用されている。その大胆なフォルムは軽やかな造形として大空間の中に浮遊し、かつ音楽ホールの機能としての音の集中を防ぎ拡散させるという音響的な効果も担っている。まさにサカイリブのRパネルを用いた圧倒的な秀作であり、金賞に相応しい。【小坂竜】





西武池袋本店 プラチナサロン
株式会社 乃村工藝社 齋藤玲子 藤原直矢



【使用リブ：角山 425（タモ）】



本人コメント この度は銀賞を受賞させていただきありがとうございます。日本の「しつらい」を、角山ラインリブを用いた格子意匠により表現し、その一部にリブと同幅のLEDライン照明を埋め込みました。照明点灯時は繊細な表情の壁面にリズム感を生み出し、消灯時には元の格子壁面へと戻る。サカイリブと照明の新たな掛け合わせの可能性を実現しました。

審査コメント 格子状のリブ材に同幅のLEDライン照明がピタッと埋め込まれているディテールが、非常に美しい。このような美しいディテールがあるからこそ、空間全体が端正で凛々しい雰囲気醸成しているのであろう。美しく完成度が高い空間を示すときに、よく、納めがきれいだという表現がされることが多いが、非常にバランスの取れたこの空間は、美しく整っているという表現が似合っている気がする。【橋本夕紀夫】

©2019 Nacasa & Partners Masato Kawano





「慶友整形外科新病院・ホスピタルアート（群馬県館林市）」

G.A.A.L 伊賀 信

【使用リブ：三角形 21】

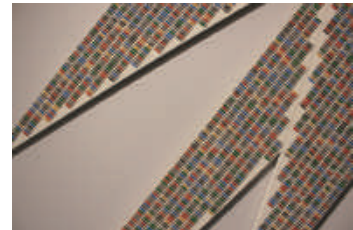
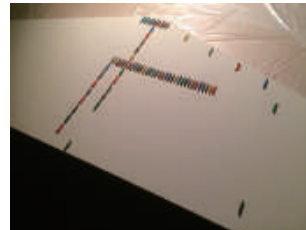
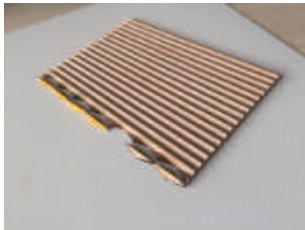


本人コメント

今回の作品は「骨」から連想される私なりのイメージの作品化。画面全体に地球上で知られている4万4千種の脊椎動物の抽象的シルエットを散りばめています。

審査コメント

アートピースとしてリブ材を使用している希少性が目にとまり、建材としての今後の発展性に期待を抱きました。何よりも、その緻密な作業工程のプロセスと、施設にコミットしたストーリー性を高く評価しました。【禿真哉・鈴野浩一】



「International Eyewear Gallery」

株式会社スペース 馬越陽子

【使用リブ：特注ドルフィン 30】



本人コメント

外国人旅行者の客層を意識し、日本らしさが吹き込まれた空間作りを目指しました。パネルが繋がる部分の波高さを緻密に調整して頂いたリブパネルを円形仕様の腰に並べ、木のテープで仕上げました。流線的な形は空間にぴったり合い、存在感のある粋な什器となりました。

審査コメント

リブ材を効果的に使い、また空間全体にもまとまっていて、完成度の高い作品だと思います。材の表面を、突板と塗装で仕上げを分けるという細やかなテクニックによる効果は、ぜひ実物を見てみたいと感じました。【禿真哉・鈴野浩一】



水谷壮市賞 株式会社バル・プランニング 三浦祥吾



「にしのみや時計宝石修理研究所」

【使用リブ:特注デザイン】



本人コメント

「時計は小さな宇宙」オーナーの夢と希望を壁一面に表現しました。わずか3センチ程の中に広がるムーブメントの小宇宙に挑むプロの時計士達。ここは時計修理の専門店。彼らが日々見ている世界を様々な人にも体験して欲しいというコンセプトのもとデザインを進めました。リビートではなく、1枚の一枚の壁としての表現。縦横の広がりだけでなく、幾重にも重なる歯車の奥行き感を、何重ものリブの削り出しにより理想的に表現する事ができました。限られた厚みの中でどれだけ奥行き感を出せるかが決め手だったと思います。

審査員コメント

修理という一見地味な店舗空間でサカイリブ商品を使いこなし店舗の存在を顕著化した。今まさにAIの時代に於いてアナログの価値観を象徴するすばらしい仕事だと思えます。【水谷壮市】

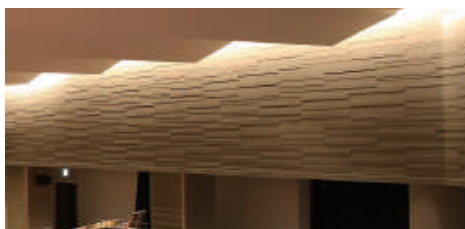
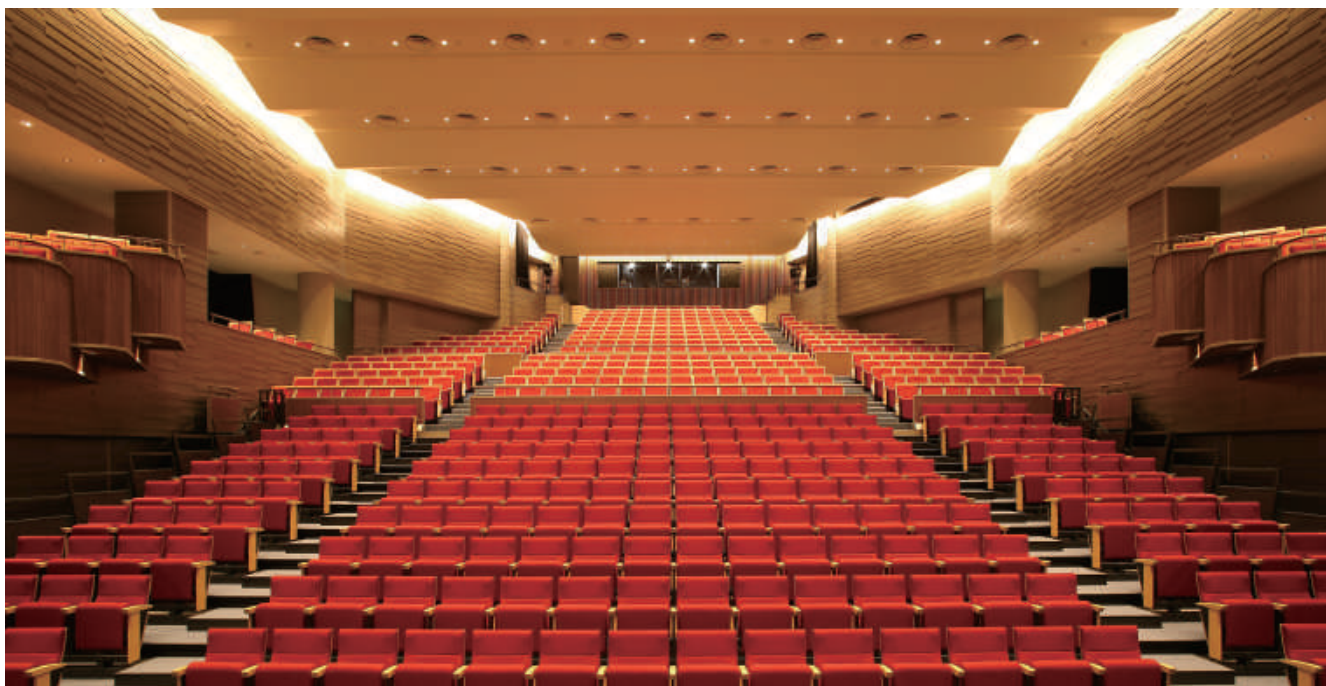


古谷誠章賞 株式会社 国建 大城剛・周建伸



「琉球新報ホール（琉球新報本社ビル）」

【使用リブ:モンド・三角形44（ウォールナット）】



本人コメント

地方紙本社ビルに併設された多目的ホールです。伝統芸能をはじめ多彩な催しが行われるホールは、強調された水平ラインとランダムな陰影により、静かに力強く観客を包み込む空間となりました。このような賞をいただき施主、施工者、関係された方々に感謝いたします。

審査員コメント

サカイリブの凹凸をホールの音場制御に応用したことに、製品の活用法として大きな可能性がある。客席空間と天井との間にあってホール空間全体を柔らかに包み込んでいる。【古谷誠章】



橋本夕紀夫賞 株式会社ヌーブ 太田浩史・石島健史

「S邸改修工事」 【使用リブ:ジグザグ(特注ピッチ)】



本人コメント

今回は私たちの作品を高く評価いただき本当にありがとうございました。今回はサカイリブのジグザグが住宅改修の一番の見せ場となり、自然光との相性も大変良いことが分かったので、それをご報告できて大変嬉しく思います。

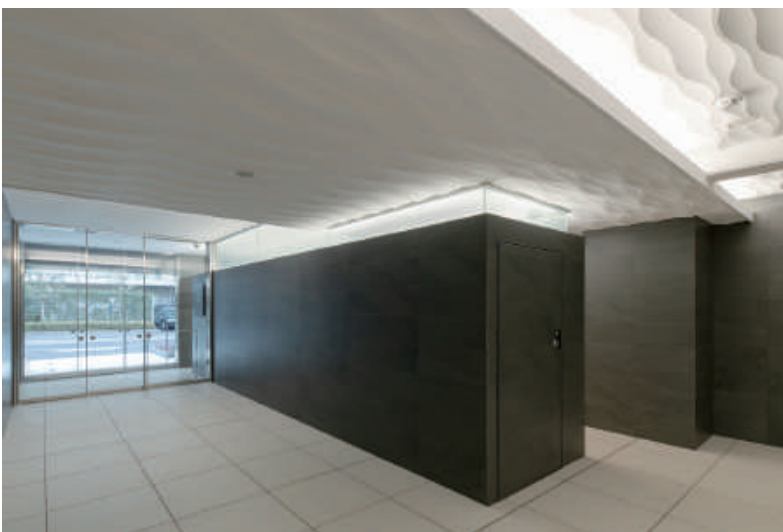
審査員コメント

非常に面白い“質感”を出している。3種類の異なる幅を持つ矢羽根状のリブ材（ジグザグ）をランダムに組み合わせることによって、シンプルでありながらも、非常に複雑で変化にとんだ壁面を作り出すことに成功している。矢羽根柄そのものは一つのパターンであるが、このような手法を用いることによって、今までにない、新しい表情を持った“質感”が形成されたのではないだろうか。【橋本夕紀夫】



禿真哉賞 (株)合田工務店 一級建築士事務所 中谷哲也 河村直樹

「ZINNIA 深川住吉」 【使用リブ:DM-W ドルフィン1500】



本人コメント

江戸時代に建設された運河沿いに建つ賃貸マンション。運河の穏やかな水面をイメージさせるリブ材を、エントランス全体につながる天井面に使用しました。周辺環境と対応する空間体験が、入居者にとって、地域の環境や歴史に目を向ける、ささやかなきっかけになればと考えました。

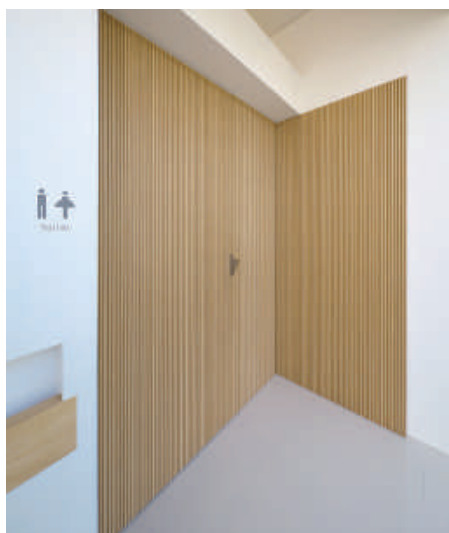
審査員コメント

間接照明による陰影の効果も併せて、柄をきれいに見せている素直さが評価できる作品でした。折り上げ天井面での使用はよく見ますが、天井面全体に使ったのが良いと思います。【禿真哉】



鈴野浩一賞 株式会社アトリエKUU 熊沢信生・河田憲明

「山手歯科クリニック 姫路南」 【使用リブ:角山 415】



本人コメント

引戸をデザインする上で表面に見えてくる基本的な納まりや枠を見せないように表現したいと考えたとき、リブ材の凹凸を利用し建具と袖のパネルが一体になるようにデザインしました。フレキシブルに対応できるリブ材であれば様々な場面への応用も利く手法だと考えており、今回の賞をもってその意図を評価していただけたことが大変嬉しいです。

審査員コメント

リブ材の特性を良く理解された作品だと思いました。建具を建築に同化させる手段として、可能性を感じたことと、建築のコーナーに限定して使ったことが新鮮でした。【鈴野浩一】



小坂竜賞 ピエロ・デザイン&ワークス株式会社 ニ宮浩二

「軽井沢 Villa The Club (ヴィラ・ザ・クラブ)」 【使用リブ: 角山62 (ナラ)】



本人コメント

こちらの案件は北軽井沢のゴルフリゾートホテルにおける客室改装案件でした。スイートルームのヘッドボード上部に、リブ材を使った意匠を設置したのですが、とても印象的なものになったと思います。実際の施工の段階では、難しい部分もありましたが、施工会社さまのご尽力もあり、イメージ通りのものが実現出来ました。

審査員コメント

ホテルの客室に積極的かつ美しくサカイリブを使用した作品である。客室のベッド上部壁面に規制のリブ材を丁寧にセンス良く使用し、そのパターンと陰影がとても美しい。また部屋のカラーコーディネートも美しくリブ材の色と同色の革張りのソファがスイートルームに相応しい雰囲気を作り出し好感が持てた。【小坂竜】



神谷誠賞 株式会社マッチ建築設計事務所 竹中隆士

「熟成純正食パン専門店 本多 姫路総本店」 【使用リブ: 市松50・市松100・漣03・特注デザイン】



©2019 Nacasa & Partners

本人コメント

間接照明が当たる面に採用し、光に包まれる空間となった。日本らしさのあるパターン（市松）、白い小麦粉が流れ出るようなイメージ（漣）、膨らんだ食パンの柔らかいイメージ（特注デザイン）を使用。

審査員コメント

材の凹凸による陰影と光の減衰を門型に配置することによって、ファサードに特徴的なパターンを生み出し、光の奥行き的美しさを表現していることを評価し選とした。【神谷誠】



サカイ賞

株式会社メイドイントウキョウ

北村竜一・軍司沙織



「Francfranc AOYAMA」

【使用リブ: 三角形9・三角形44・三角形315】



©2019 Nacasa & Partners

本人コメント

青山通りと外苑西通りに面した、2フロア400坪を超す大型ライフスタイルショップの改装プロジェクト。ガラスのファサードがショーウィンドウとなり、街から店内へと導く。季節・時間帯で変化する外光は、各所に使用した三角リブを同一の材料とは思えない多彩な表情を引き出している。その空間が商品を引き立てる「器」となり、ブランドの世界観を発信する事に成功している。



サカイ賞

(株)東条設計 / (株)豊田自動織機

原園了造・角谷誠司



「霧島ホールディングス株式会社 製品物流倉庫再構築計画」

【使用リブ: 風のドルフィン01】



本人コメント

ライティングがリブ壁面に沿って、光、色、影がゆっくりと揺らぎ、霧島酒造の「黒霧島」や「霧島裂罅水」を表現。インテリアとファサードを同次元に検討しました。たくさんのプロジェクト関係者に感謝です。



サカイ賞 株式会社 伊藤建築設計事務所 小田義彦・犬飼高嘉

「(安城市)文化センター大規模改修工事」 【使用リブ:特注三角形(ナラ)】



本人コメント

既存ホールの天井・壁改修により特定天井の解消、ホール音響の静寂性、残響時間の向上を実現。(1.13秒→1.63秒)

壁材には三種類のリブをランダムに組み合わせることで音の明瞭度や響きをより向上させる機能を持たせている。

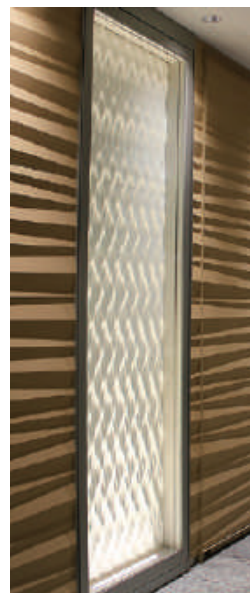


サカイ賞

株式会社日本設計 片岡翔

「武田グローバル本社」

【使用リブ:サンダー(2000P ナラ)】



本人コメント

“木素材の凹凸が纏う光と影”をテーマに、明るく爽やかな歩行者動線の流れを表現。

リブ材の折れ線形状纏う陰影により、地下鉄コンコース〜地上までの歩行者の流れを奥まで誘発するような空間を目指した。

木目の温かみある色合いを目指し、何度も調色のご協力を頂きまして、有難う御座いました。



サカイ賞

元気寿司株式会社 千葉哲也

「魚べい各店」

【使用リブ:DM-ウェーブ】



本人コメント

このたびは思いもかけない受賞に、大変光栄に存じます。これもひとえに御社のご協力があった事の事と、誠に感謝致しており厚くお礼申し上げます。

白いダイナミックウェーブを用いる事で迫力と鮮度・活きの良さ表現でき、清潔感のある店として、お客様に好評頂いております。これに満足する事無く、更に商品・室内空間の品質アップに努めていきたいと考えており、よろしくお願ひ申し上げます。



株式会社乃村工藝社

太田裕美子



「阪急三番街北館1F フロアリニューアル」

【使用リブ:特注デザイン】



本人コメント

大型商業施設の阪急三番街。北館1階のリニューアルデザインコンセプトは「Brilliant Court」です。心地よさ、明るさを感じられる上品な輝きを散りばめた空間を体現するために、パターンのクロスポイントにスワロフスキーを埋め込み、下部に向かってグラデーションの様に柄が消えていく垂れ壁を特注仕様のリブ材で表現させて頂きました。このような素晴らしい賞をいただきとても光栄です。サカイリブ様とまた新しい試みができることを楽しみにしています。



株式会社Indigo

軍司沙織・北村竜一



「haritts kodemma」

【使用リブ:①壁:角山6(20P)②カウンター:角山6(20Pウォールナット)】



本人コメント

代々木上原にある、大人気のドーナツショップの日本2号店。今回は新築マンションの1Fだが本店(古民家)の和の雰囲気を残したかった。床と天井は躯体現しにし、壁を建てたのはトイレの壁のみ。唯一の壁は、ラブと対照的な緊張感が感じられる三角リブでデザインのメリハリを出している。



東急リニューアル株式会社

桑田康之・小林紀子・中村忍

「ニ子玉川ライズ7Fレストランフロア」 【使用リブ:特注デザイン】



©2019 ISHIDA Atsushi

本人コメント

特注リブパネルの仕上げを木と塗装の組み合わせとし、厚みのある角材でおそろいの木の素材とあわせてデザインすることにより、リブパネル単体では表現できない複雑で深みのある表現を目指した。



有限会社エー・アイ・エム

山里健市

「club E・Style」

【使用リブ:特注アイスクリスタル(開口加工)】



©2019 石橋マサヒロ

本人コメント

ダイナミックな表情のアイスクリスタル採用にあたり開口位置や強度の検討を何度も聞き入れてくれた担当者様にはお礼申し上げます。アッパーライトを入れる事でアクセントカラー「赤」が鮮やかに浮き上がる事を意図したイメージ通りの仕上がりとなりました。